四タ日刊
# 磐城時報

編輯兼發行人　福島縣石城郡平町紺屋町十四　福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷人　福島縣石城郡平町紺屋町十四
印刷所　加納活版所
發行所　福島縣石城郡平町紺屋町十五　磐城時報社
一部金貳錢　一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日）休刊

## 平町の地下採堀
## 永久に許可されない
## 方法を講ずる
### 伏見町長等出仙

好間村古河炭礦株式會社が出願した平町地下採堀問題は既報の如く仙臺鑛山監督局に於て公安を害するの故を以て不許可に決した旨既報の如くであるが、今後また同樣の問題が起れば再び今回のやうな反對運動を試みなければならぬわけで平町としては永久に安心してゐる事が出來ないといふので伏見町長、野崎松崎各町會議員は明五日午前七時平驛發列車で仙臺に至り鑛山監督局を訪問して、永久的に安心出來る方法がないものかどうかを聞き、もし方法があらばその手續きをとる事になつた。

▲第三校委員會　平町第三小學校新築委員會は四日午前十時から平町役場に開催した

## 昨年一ケ年で
## 四百卅萬圓
### 石城の郵貯

平稅務署では管內主要郵便局の昨一箇年間における郵便貯金拂戻し並に預入高の調査中であつたが、去月二十八日終了した、この調査の結果に依る郵貯預入總額は實に四百三十三萬六千七十一圓に達し前年に比して一割七分五厘六毛の增加である、拂戻し高に於ては二百四十七萬七千三百二十圓で前年に比し約九分五厘の增加を見てゐる、この郵貯預入高の中最高は何と言つてま平町で實に二百四十九萬圓で總額の半額以上を占めて居る これに次いで小名濱の四十九萬九千六百三十六圓、湯本町三十九萬六千百四十三圓等が主なるもので最低は永戸村の一萬三千九百八十五圓で各郵便局とも前年に比し增加して居る、これは昨年中平町各銀行の動搖が大なる原因をなして居る。

## モーターカー爆發し
## 技術者二名死傷
### きのふ四倉驛の椿事

三日午後四時五十分頃四倉驛構內でモーターカーが故障を生じたので富岡保線區建築助手木幡修(二四)磐城セメント會社鐵工部今泉芳義(三〇)外三名が修繕し一時復舊したので上り本線で試運轉を行つた處、俄然大音響と共にモーターカーのフライホールが爆發し乘組んでゐた木幡修(二四)は即死、今泉芳義(三〇)は重傷を負つたので四倉町門馬醫院に昇ぎ込んだが生命危篤である、四倉署から水谷署長出張取調べ中である。

## 飯野校兒童
## 罹災民に同情

飯野村小學校尋常四年生以上の兒童は隣村鹿島村の大火罹災者に同情し一人十錢以上の寄附をなす事になつたが、同村消防組員でも一人十錢宛合計二十二圓五十錢を集めて送つた。

## 磐城中學校
## 廿九回卒業式

縣立磐城中學校第二十九回卒業證書授與式は來る七日午前十時から擧行する。

## 鷹崎、山崎兩氏
## 正八位となる

平町一丁目鷹崎正見、月見町山崎六郎兩氏は近く正八位に叙される筈である。

▲渡邊醫師歸國　四倉町本町渡邊醫院長渡邊昇氏は千葉醫學專門學校を卒業後四倉町に於て醫院を開業する事拾ケ年に達し一般の受けがよかつたが來る十日四倉町を引あげ千葉に歸ることゝなつたので一般では同氏の歸國を惜しんでゐる。

▲四倉校學藝會　四倉町小學校の兒童學藝會は來る七八日兩日四倉小學校講堂に於て開催すると。

## 七十の老爺が
## 汽車を止める

四日午前十時三十四分草野驛發第二二二號列車が草野、平間鐵橋に差しかゝつた際、鐵橋上を草野村大字絹谷鈴木萬吉(七〇)といふ老爺が通行してゐたので四分間停車した。

## 雜貨商
## 妻子を置去る

上遠野村大字上遠野雜貨商櫛田定造(三三)は去る一月二十四日雜貨を仕入ると稱し妻ヨシ(三〇)長女キミ(九ツ)を置き去りにしたまゝ行衛不明になつたので妻ヨシから捜索方を願出でた

▲三十男の家出　福島縣伊達郡伏黑村關川勝治(三〇)は昨年十二月二十五日茨城縣磯原町大塚重內に居住中歸宅すると稱して家を出たまゝ行衛不明になつたので捜索中である。

## 夫の不在中
## 道具を賣つて
### 妻が駈落

函館市海岸町鈴木陟一妻鈴木ハル(三〇)は去る一月四日から陟一が不在中二月十二日家財道具全部を賣り拂つた上現金百五十圓と夫の衣類二十余点を持つて情夫である宮城縣石卷町大工職和泉平七(二八)と駈落したので陟一は姦通の告訴を提出したが最近姦夫姦婦は石城郡に入り込んでゐる形跡が判つたので平署に捜索方を願ひ出でた。

## 濱三郡卓球
## 權大會
### 戰手

平卓球協會主催濱三郡卓球選手權大會は三日午前九時から平町常磐銀行平支店樓上に開き山田副會長の開辭で試合に移つたがその結果左の如し。

▲第一回戰
◎坂本 3—0 鈴木
松田 2—3 山森◎
◎長谷川 3—0 菅原
豊澤 0—3 志賀◎
◎川隅 3—0 鈴木
◎田邊 3—0 菅谷
仲田 0—3 加澤◎
渡邊 0—3 細谷◎
◎大坪 3—0 藤森
坂本 0—3 山森◎
▲第三回戰
◎長谷川 3—2 志賀
川隅 0—3 田邊◎
◎加澤 3—1 細谷
◎大坪 3—0 山森
▲準決勝戰
長谷川 0—3 田邊◎
加澤 0—3 大坪◎
▲決勝戰
◎田邊 3—1 大坪
優勝　田邊(中村)
二等　大坪(常銀)
三等　加澤(稅務)

## 徒弟の家出

山形縣西村山郡寒河江町大字寒河江生れ同縣南村山郡山元村サキ長男佐藤三郎(十六)は昨年から昭和九年迄の約束で平町材木町櫛田榮太郎方に年期奉公に來てゐるうち舊正月十五日歸宅すると稱し家を出たまゝ行衛不明になつたので平署に捜索方を願ひ出でた。

## 驚いた!!!
### こうまで安いとは
平・加納活版所の印刷物

## 飲食店から
## 歸らぬ女

双葉郡龍田村大字井出古市增子(二三)は同郡富岡町飲食店堀川ウメ方へ裁縫見習と稱し昨年一月から家出し再三歸宅を命じたが戻らず去る二月十日何れへか逃走し行衛不明になつたので實父古市光太郎から捜索方を願ひ出でた。

## 嵐とそのひと時（四）

〔三〕

秋になるとこの樹に實がなる黃色い肉でつゝまれてゐるその實の形は實に面白い。どこか熱帶の椰子の實に似てゐるとそが然しその實を見てゐるとそれに實にいたましい運命の約束が籠められてゐるとつくづく思はせられる。土に埋まり濕氣と溫度とを受けて二葉の芽が出る時「種」の使命をおびて生存の形を表はしてくる時すでにその種の世は過去の中に葬られつくして、この世とは相結ばれぬものではないか初めの幾萬年は永劫の海中へ消へ去つてしまつた。後の幾萬年もまた沸き上り、叫び立て、歌ひ夢みて疾走しつゝ過ぎて行くのではないか。この間に立つて銀杏の樹は在らねばならぬ殘されもの故に今日もなほ立つてゐるのだ。

人の世にも同樣の悲しみがある。世の文明とは緣遠く、唯古い歷史の物語りを擔つて時から時へ過しつゝある國民があるではないか。また渦卷きつゝも烈しく移りゆく思想の潮の渦卷の中に卷き入れられ殘し去られ、昔ながらの思想と感情とを抱きながら新らしい時代の日の下に照らされてゐる人々もある。靜かにこれらの人々の運命を思ふ。思想が復活し勢力再び歸つて文明の波の中に大呼する日のあるであらうか。あゝナイルの岸にピラミッドを築いた國民の後はあつても、產聲はじてもローアルかへす新らしい力があるであらうか!!

現世の嵐は等しく他とゝもにそれらの頭上を狂ひ吹く。存在はそれ自身不思議でもあるが、また悲哀でもある。

—（四・二・二七・夜）

蕭明

# 四倉町長改選に直面して町民諸君に訴ふ

元四倉町役場書記　滿山八郎

四倉町長改選も今や目睫に迫れり、惟ふに町長推薦の良否は直接四千有余人の生命財産に關し頗る重大なる結果を生ずるや論を俟たざるなり、曩に我町有史以來の一大不祥事たる騷擾事件を惹起し前途有爲の青年十四名をして刑余の人たらしめ且つ莫大なる浪費をなさしめたるは吾人の記憶新なるべし。

回顧するに大正十四年十一月二十九日騷擾事件突發以前自己の爲したる拂下手續上一大失策を自認しながら町會議員を籠絡し、名を子女の婚姻に藉口し町内騷然たるを省みず十二月二十五日遠く會津に歸省したるは町長の重責にあり且つ年俸千二百圓を食する身を以て無責任も甚しと云ふべきなり、當時町長在町せば事件の内容も明瞭にして斯の如き不祥事を未然に防止し得たり、如何に浮草の如き俸給生活者なりと雖も自己の良心に問ふて自決すべきなり、斯の如き天人ともにいれざる一大失態を演じながら平然として在職し、自己の失敗を町村制第七十九條云々に依り取扱者たる余に其罪を轉嫁し自己の不明を隱蔽せんとせり。

余は其當時已に覺悟し町長及町會議員四名を誣告並に家宅侵入罪として告訴せんとす、されども平地に破亂を捲起すが如きは余は好む處にあらざれば遂に中止せり、然るに今日任期滿了するに當りてさらに再選を希望し運動するが如きは我四倉町民否十四名の刑余者を愚弄するも甚しと云ふべし、今や我四倉町も總てに於て行詰り殊に水産業の窮狀を打開し町是を確立し町の繁榮を計らんとせば斯の如き無責任極まる現杉原町長の再選を排除し直に四倉町を思ふ有爲の士をして町長就任を希望するものなり。

## ハガキ集

—（投書歡迎）—

▲橘家の花香さん、あなたはほんとうに美しい人ですね。有聲座で御目にかゝつたのですが、あの時そばに居た方は愛人なんですか、仲よく寄りそつてゐましたね、あんな方があつては僕なんかとてもだめの字だ（あきらめ生）▲大工町のマチ子さん、此の間品物をおき出して立小便、一度や二度なら兎に角、常習なんだから呆れる（拜見生）▲某局に通つてゐるトの字さんは名代の色魔女、今まで二三十人の男を操縦したとか、凄い腕ですね（初耳生）▲新川端の藥ばつちの中に毎日の如く中學生と女學生が入つて行つたまゝ暫らく出て來ませんが先生達は知らないのですか（一父兄）▲▲白いショールで町をねり歩くクリスチャンの八幡の娘さん！廿一歳になつたのだものね！むりもないな、でもその顔では？（心配生）▲Tさん！ほんとに御目出度う！海兵團に御入りになるのですつてね！妾しいつまでも待つて居ますわ！貴方も悪い女と航海なさらずにね！（鐵の少女）


三月四日ゟ四日間
萬人期待の名篇封切
◆至る處大入滿員人氣の焦点
キング連載吉川英治原作
美男劍豪片岡千代藏大努力
メクラゲモの稻葉浩監督
續萬花地獄　全
武井龍三、瀨川路三郎、三井榮子、島田菊江、玉木潤一郎
衣笠淳子　助演
帝キネ現代劇小唄集の巨
歌川八重子　主演
安來小唄
藤間林太郎、吉田豐作　助演
帝キネ
マキノ
有聲座

△共存ト共榮
△簡易ノ金融
△趣味ノ貯蓄
△誠意ト堅固
信用無盡會社
△縣内
△至ル所ニ所取扱所アリ
△何時デモ申込下サイ
△絶エズ會員ヲ募リマス

胃腸　内科　専門
十二指腸虫病
淋病　婦人病
梅毒　専門
皮膚病
松村腸胃性病科醫院
（平南町　電話一〇七）

内臟外科
骨關節外科
整形外科　専門
藤本順

産婦人科　院長
外科
木村寅次郎

産婦人科
木村醫院
平町新川町（電話一六四）

平停車場前目拔キノ所
平電氣會社ノ店ト二階ト貸シマス
二階ハ座敷、床付キ十疊外八疊一間
（水道、臺所付キ）
希望者至急來談ヲ願フ
平電氣株式會社
電話平七六四番
◉平電氣株式會社並に小玉川水電會社事務所は本家二階中央に移轉す

外科
花柳病科　専門
平町六丁目橋際
木村外科醫院
電話三〇九番

青雲山家傳
中風靈藥　定價　一週分　二週分　三週分　一・七〇　三・五〇　・九〇
男女中風症、腦溢血、動脈硬化症、逆上引下げ、頭痛言語澁澁、半身不隨、其他中風より起る諸症に偉効を奏す
是非御試用を勸む
代理店　平町五丁目角　山野邊藥局

磐城共濟病院組織
内科　院長　醫學博士　難波睦
副院長　醫學士　五十嵐雄二
内科部長　醫學士　中西林藏
外科　内臟外科、整形外科、レントゲン科
外科部長　醫學士　氏家憲介
毎日曜手術　醫學博士　鈴木退輔
産婦人科　女子泌尿科、レントゲン科
産婦人科部長　醫學士　五十嵐雄二
顧問　醫學博士　川添正道
X光線科
主任　醫學博士　難波睦
本院醫事法制囑託　法學士　岡蕃
本院主事　賀澤忠治
◎御大典記念事業トシテ
一衛生試驗所（共濟病院内）十一月一日ヨリ開始
一病氣相談所（共濟病院内）十二月一日ヨリ開始
一救療所（共濟病院内）十二月一日ヨリ開始
平町　電話六四一番　磐城共濟病院
◉入院自炊ノ便アリ　◉看護婦見習募集

本縣酒界の最高清酒
於全國清酒品評會優等酒入選
於福島縣下聯合品評會最高優等酒入選
本縣　會津銘酒　花春　ハナハルハ樽詰發賣仕候
一升代金壹圓五十錢　特價發賣
發賣元
白萩支店　電話四四三番
綠川酒店　電話八三二番
釘屋酒店　電話一五五番
磐崎屋酒店　電話六六三番

滋養、强壯劑として愈々好評
偉大なる藥酒「粟守酒」
朝の一盃は精力の根源、晩の一盃は休眠の助力
粟守酒特約店　大平屋藥店
代價八日分壹圓九十錢　平町一丁目（電六四二）